(研修事前課題)■図書館長のための自分ブランディング検定シート■全国公共図書館協議会研究集会/2013年6月28日/仁上幸治

ウェブアンケート: https://docs.google.com/spreadsheet/viewform?formkey=dDZVNndFaUMtb3pZVmpfakM3MlF5VGc6MA

図書館長のための自分ブランディング講座 - 内外に味方を増やすキャラクターの作り方-

今回の研修にあたり、準備のため下記のアンケートにご回答ください。

締切:2013年6月21日(金)19時 必着

集計結果および回答内容の一部が当日の講演の時間に投影されることがあります。

上記の目的以外に館名・個人名が特定される形で公表されることはありません。

ご協力をお願いいたします。 作成=担当講師:仁上幸治 2013.6.10

【O】回答者編

0-0. 記入日:								
0-1. 氏名(フリガナ):		0-1-2. フリガナ						
0-2. 自治体名(都道府県・市町村)								
0-3. 所属館名		0-3-2. 館ホームページURL						
0-4. 所属部署								
0-5. 勤務先区分: 1)都道府県立(中央) 2)都道府県立(分館) 3)市町村立(中央館) 4)市町村立(分館) 5)その他()				2	3	4	5	
0-6. あなた(回答者)のポジション: 1)館長 2)図書館管理職 3)館員 4)自治体職員 5)他()				2	3	4	5	
0-7. 図書館勤務経験: 1)1~2年 2)3年~5年 3)6年~10年 4)11年年~20年 5)21年~				2	3	4	5	N/A
0-8. 自治体勤務経験: 1)1~2年 2)3年~5年 3)6年~10年 4)11年年~20年 5)21年~				2	3	4	5	N/A
以下、便宜上、市民とは、都道府県、市町村の住民・通勤通学者などを含む潜在的図書館利用者を指すものとします。 ご自身が館長であれば自己評価として、館長以外であれば他者評価として回答してください。 評価点は5点満点で近いものを選択してください。				(−) ← ややできて いない	0 76.80	評 価 → ややできて いる	できている	無回答
【1】館長職認知度編				2 ひとつ〇で囲む	3	4	5	N/A
1-1. 館長職は、市民サービスの最前線を担う活動的なリーダーとして役所内で実質的に期待されている。				2	3	4	5	N/A
1-2. 館長職は、市民サービス改善に向けて館員を鼓舞・支援する司令塔として図書館内で実質的に認識されている。				2	3	4	5	N/A
1-3. 館長は、名前と人物が市民のあいだで広く認知されている。				2	3	4	5	N/A
【2】PR・アドボカシー編				:	:	:	:	
2-1. 館長は地域の歴史・記憶を資料として残し公開し活用することに積極的に取り組んでいる。				2	3	4	5	N/A
2-2. 館長は様々な少数ニーズを積極的にすくい上げてサービス改善に反映させる具体的な施策を強力に推進している。			1	2	3	4	5	N/A
2-3. 館長は商工農など実業界の各種団体の集まりに積極的に参加し、図書館応援団を増やす取り組みを進めている。				2	3	4	5	N/A
2-4. 館長は学習・研究・文化関連の各種市民団体との連携・協力に積極的に取り組んでいる。				2	3	4	5	N/A
2-5. 館長は首長、役所、議会など行政・立法組織を動かす取り組みを積極的に進めている。				2	3	4	5	N/A
【3】ブランディング編							<u>_</u>	
3-1. 館長は自館の存在感を市民に印象づけるための総合的な政策としてブランディング活動を積極的に進めている。				2	3	4	5	N/A
3-2. 館長は図書館の営業担当として自分自身のキャラクターを前面に押し出して、集まりに参加したり、メディアに露出したりしている。				2	3	4	5	N/A
1-3. 館長は、名前と人物が市民のあいだで広く認知されている。				2	3	4	5	N/A
【4】ビジュアル編			T		<u> </u>		<u> </u>	
4-1. 図書館独自のキャラクターを作成している。			1	2	3	4	5	N/A
4-2. 図書館独自のグッズを作成している。			1	2	3	4	5	N/A
4-3. 図書館独自のロゴマーク・シンボルマークを作成している。			1	2	3	4	5	N/A
4-4. ロゴマークやシンボルマークを広報印刷物に入れている。				2	3	4	5	N/A
4-5. 館員の名刺は統一フォームで作成している。			1	2	3	4	5	N/A
4-6. 館内外の標識・サイン・掲示は、明確な方針(計画)・マニュアル・書式に基づいて作成している。				2	3	4	5	N/A
4-7. 企画・広報を統括する部署は決まっている。				2	3	4	5	N/A
【5】事前課題についての疑問点、研修に	期待することなど。			•	•			